

得ている。これが良いか悪いかは別にして、今の大学生とこれからの大学生の授業に対するニーズは、動画を含めたデジタル・コンテンツとなることは、ある意味必然であろう。

今の大学生は、このデジタル化と教育の関係についてどのように考えているのだろうか。常にこれらの点について考えながら、今年度は授業を行ってきた。学生に直接聞いたり、授業の中でいくつかアンケートも行ってみた。私の授業で個人的に行ったデジタル化と教育についての学生へのいくつかのアンケートの中の一つを以下で紹介する。

【アンケート】

対象：私の授業の受講学生

(クラス 1)1 年生配当の後期授業(座学型)の受講生、履修者約 160 名

(クラス 2)3, 4 年生配当の後期授業(座学と演習のハイブリッド型)の受講生、履修者 45 名

設問：現在タッチペン対応のタブレットやノート PC を持っていると仮定して次の設問に答えなさい。

- ①授業は、これまで通り紙の教科書と紙のノートで行う方がよい。
- ②授業は、デジタルの教科書とデジタルノートでよい。紙のノートは、補助的に使う程度でよい。
- ③授業では、デジタル教科書とデジタルノートでよい。紙は必要ない。

回答

(クラス 1)①と答えた学生 6 名、②と答えた学生約 60 名、③と答えた学生約 80 名

その他無回答と欠席者約 20 名

(クラス 2)①と答えた学生 2 名、②と答えた学生 12 名、③と答えた学生 13 名

その他無回答と欠席者 18 名

いかがであろうか。サンプル数が少ないことや設問の仕方に問題があるかもしれないのでこの数字をもって何かを言うことはためられる。だが、一定の学生のニーズを示していると思える。デジタル・ネイティブ 2.0 の世代の学生に同じアンケートをしたらどうなるだろうか。おそらく、この設問自体に意味がなくなっていることは容易に想像がつく。キャリアアップ・プログラム受講生の皆様のご意見・ご感想をいただければ幸いである。

>>次号は、「マーケティングの基礎」、「マーケティング演習」講師：経済学部経営学科 教授 細井 謙一先生が担当されます。

◆今週の一冊◆

重本先生おすすめの書籍です。



ユバル・ノア・ハラリ『サピエンス全史～文明の構造と人類の幸福～』上下 河出書房新社 2016年



ユバル・ノア・ハラリ『ホモ・デウス～テクノロジーとサピエンスの未来～』上下 河出書房新社 2018年

もうお読みになった方も多と思いますが、歴史学者ユバル・ノア・ハラリのベストセラーです。人類の歴史と未来を独自の観点で記述し、世界中で多くの共感得るとともに多くの議論を巻き起こした壮大なスケールの本です。個人的には、これらの本を読んで人生観が変わりました。まだお読みになってない方は、ぜひ一読を！！

◎事務局から◎

2019年度の講座終了後のアンケートに寄せられた受講生の声の一部をお知らせします。

2021年度の受講をご検討の皆さまは、受講の参考にご覧ください。

<https://www.hue.ac.jp/visitors/local/voice2015.html>

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元：広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)